



# コスモスだより

独立行政法人 地域医療機能推進機構 天草中央総合病院

令和4年9月発行  
編集:天草中央総合病院広報委員会



十万山からの眺望です。十万山は標高239mで山頂付近には展望台があります。旧本渡市街地を一望することができます。天気が良いときは、北は雲仙普賢岳、南は不知火海に浮かぶ島々も見ることができます。

写真中央には、新しい橋(第二天草瀬戸大橋(仮称))が建設中です。2022年度中の開通を目指して工事が進められています。



独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院  
〒863-0033 熊本県天草市東町101番地  
TEL 0969-22-0011 FAX 0969-24-2105  
ホームページアドレス <http://amakusa.jcho.go.jp>

## コロナ飲み薬承認見送りの真実

院長 芳賀 克夫

新型コロナウイルス感染症の波は回数を増すごとに大きくなっています。まるで津波のようです。これはウイルスの変異により、感染しやすくなっていることが原因です。そんな中、塩野義製薬の飲み薬ゾコーバが緊急承認に向け、申請されましたが、見送りとなりました。理由は、症状改善の効果が明らかでないということです。新型コロナウイルス感染症との戦いで、新しい武器が増えればと期待されていましたが、空振りとなりました。要するに、データが不十分ということです。

最大の問題は、日本では新薬の効果を調べる臨床試験の体制が整っていないということです。臨床試験が行えるのは、主に大学病院や国立病院などに限られています。広く公立病院や自治体、医師会等に臨床試験センターを開設し、臨床試験に必要な人材（医師、看護師、薬剤師等）を配置し、国家規模で臨床試験を実施できる体制を敷くべきではないでしょうか。そうすれば、ゾコーバの効果があるのか、ないのか、時間をかけずに調査することができます。

イギリスでは、デキサメサゾンという飲み薬が新型コロナウイルス感染症の死亡率を下げるということを2020年6月に発表しました。これは、新型コロナウイルス感染症の患者が発生してわずか5か月後のことです。これは世界中で100万人以上の患者の命を救うことになりました。日本もイギリスのように全国規模で臨床試験が行える体制を整備すべきです。



## 「Voluson E10(超音波画像診断装置)」を導入していただいて

産婦人科 荒木 眞佐子

上記のような優れた装置を導入していただきました。

産婦人科診療では、超音波断層法は第一選択となる画像診断です。当科診療では、毎回超音波検査をしています。Voluson E10は、特に妊婦健診で大活躍しています。

当科での胎児超音波スクリーニングできる、あるいは極めて予後不良な例を、時期を逸せず高次施設に紹介することです。目的は、周産期管理により予後の改善が期待。“いつもと違う”と思われる例を見出すことが大切で、その中に正常例が含まれていてもそれはそれでよいのです。

優れた解像度の本装置とともに日々研鑽を積み少しでも患者さまの為になればと思っています。



## 带状疱疹ワクチンについて

皮膚科 本多 教稔

带状疱疹とは身体の片側に、ピリピリと刺すような痛みと、これに続いて赤い斑点と小さな水ぶくれが帯状にあらわれる病気です。痛みは徐々に増していき、夜も眠れないほど激しい場合もあります。带状疱疹は、水痘・带状疱疹ウイルスによって起こります。水ぼうそう(水痘)にかかったことのある人なら、誰でも带状疱疹になる可能性があります。日本人成人の90%以上は、带状疱疹の原因となるウイルスが体内に潜んでおり、80歳までに約3人に1人が発症するといわれています。

50歳以上で带状疱疹を発症した人のうち、約2割は3か月以上痛みが続く带状疱疹後神経痛になるといわれています。また、带状疱疹は頭部から顔面に症状がでることもあり、目や耳の神経が障害されると、めまいや耳鳴りと いった合併症がみられることがあります。日頃から体調管理を心がけ、免疫力が低下しないようにすることが大切です。50歳以上の方は、予防接種ができます。

带状疱疹のワクチンとして、これまでの「乾燥弱毒生水痘ワクチン」に加え、2020年から「シングリックス」が接種できるようになりました。「乾燥弱毒生水痘ワクチン」が弱毒生ワクチンであるのに対し、「シングリックス」は不活化ワクチンのため、化学療法中や免疫抑制剤投与中など、免疫力が低下している方、免疫力を低下させるような薬を投与中の方でも接種することができます。

「シングリックス」は带状疱疹発症の予防効果が90%以上と高く、効果の持続期間も9年以上とされています。弱毒生水痘ワクチンに比べて注射部位の痛み・発赤・腫れや、全身の筋肉痛・倦怠感などの副反応が多く出ますが、重篤なものはほとんどないといわれています。

「乾燥弱毒生水痘ワクチン」は1回の接種費用が8,000円程度で、1回の接種で済みます。「シングリックス」は1回の接種費用が21,800円(税込)で、2か月後に2回目の接種が必要です。当院では「シングリックス」による带状疱疹予防が可能です。

	乾燥弱毒生水痘ワクチン	シングリックス
ワクチンの種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回	2回(2ヶ月後に2回目)
予防効果	50~60%	90%以上
持続期間	5年程度	9年以上
副反応	接種部位の痛み、発赤、腫れ	接種部位の痛み、発赤、腫れ 全身の筋肉痛・倦怠感
料金	8,000円程度	21,800円(税込)
長所	・1回の接種で済む ・値段が安い	・免疫力が低下している方にも接種できる ・予防効果が高い ・持続期間が長い
短所	・免疫力が低下している方には接種できない ・持続期間が短い	・2回の接種が必要である ・値段が高い
当院での接種	不可	可能

※接種ご希望の方は、事前に当院までご連絡ください。



天草中央総合病院  
電話 0969-22-0011(代表)

## 地域医療連携室の紹介

地域医療連携室では、地域の医療機関の先生方や保健・福祉関連の担当者と連携を図り、患者様が安心できる医療を適切に提供するための窓口としての業務を行っております。

また、入院や退院に伴って生じる患者様やご家族からの様々な相談ごとに、専門的知識及び技術に基づき、他職種との連携を図りながら、社会的、経済的、心理的、退院後の療養に関すること(在宅・転院)等の諸問題を解決・調整し、社会復帰の促進、安心した治療・療養ができるような支援を目指しています。

### ◇前方連携業務として

- ①紹介患者様の外来診療の予約調整(FAX予約)
- ②紹介患者様の入院調整
- ③地域の医療機関等との連絡調整
- ④診察・治療に関する相談
- ⑤セカンドオピニオンに関する相談
- ⑥紹介患者様の集計業務
- ⑦病院広報紙(「十万山」(医療機関向け)・「コスモスだより」(患者様向け)の発行

### ◇後方連携業務として

- ①退院調整(転院先・施設入所や在宅医療の相談)
- ②介護保険や社会保障制度や社会福祉制度に関する説明・相談
- ③医療費等についての相談
- ④退院調整に関する集計業務

相談受付時間	月曜日～金曜日 (8:30～17:00)
相談受付方法	直接来室、電話相談可能
電話番号	0969-22-0011(代表)
FAX番号	0969-24-1808(連携室直通)
担当者	長川(保健師)、堤田(看護師)、山口(社会福祉士)、福田(社会福祉士)

4人で役割分担しながらそれぞれの業務を行っております。  
どうぞよろしくお願いいたします。



## がん相談支援センターより

### 「ご自分の人生の最後のことについて、考えてみませんか？」

熊本県では医療や療養生活に対するご自分の考え方などを尊重した支援を行うために、「私のカルテ」、「私のノート」、「私の日記」の利用をすすめています。

#### ◇「私のカルテ」

熊本県では、いつでもどこでも質の高いがん治療を安心して受けていただくために、熊本県がん診療連携クリティカルパス「私のカルテ」を策定し、2010年3月より運用開始されました。運用開始より10年となり、2021年4月に一部内容が改訂されました。

「私のカルテ」は、患者さんご自身が持ち歩いていただくもので、地域のかかりつけ医とがん診療連携拠点病院の専門医が、患者さんの診療経過を共有できるように作成された共同診療計画連携パス、患者さんご自身が記入する「私のプロフィール」等のページがあります。また、お薬手帳も一緒に中に挟んで利用することができます。

患者さんが医療機関を受診する際に、この「私のカルテ」を持参することで、専門医、かかりつけ医、保険薬局、その他の医療機関などが、患者さんの治療経過などの情報を共有でき、より適切な診療が可能になります。



#### ◇「私のノート」

重い病気で心配事や不安を抱えている患者さん・ご家族が、主に在宅や入院中にお使いいただくもので、がん診療連携拠点病院やかかりつけ医等で発行します。

これからの治療、療養について、医療関係者と十分に話し合うことを手助けするためのものとして患者さんやご家族・医療者・介護・福祉スタッフ等の多職種間の情報を交換・共有するノートです。

患者さんが病気や治療・生活への影響、分からないこと等を自由に記載し、医療者と十分に意思疎通するための交換日記・記録のように使ってください。

2021年1月よりACPのフォーム等が追加となりました。ACPについて患者さんと家族、医療者が話し合った時に記録するフォームになります。



#### ◇「私の日記」

がんまたは重い病気と診断された患者さん・ご家族が、患者さんご自身の体調や日々の記録をつけて医療者との情報交換を手助けするためのものです。がん診療連携拠点病院で発行します。

「私のノート」の内容を簡素化し、A5サイズで持ちやすくしてあります。

日々の体調の記録をメインに、患者さんが病気や治療・生活への影響・分からないこと等を自由に記載し、医療者と十分に意思疎通するための交換日記・記録のように使うことができます。



詳細については「熊本県がん相談支援センター」のホームページ (<http://www2.kuh.kumamoto-u.ac.jp/Canconsultation/>) をご覧ください。

## 熊本県がん専門相談員研修会に参加して

地域医療連携室 福田 心

7月23日(土)に熊本県がん専門相談員研修会(Web研修)に参加しました。今回は「ACPについて改めて考えてみよう～患者の意思を尊重していくために相談員としてできること～」という内容でした。

「ACP (Advance Care Planning アドバンス・ケア・プランニング)とは、将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、患者さんを主体に、その家族や近い人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、患者さんの意思決定を支援するプロセスのことです。

厚生労働省は、2018年(平成30年)にACPの愛称を「人生会議」に決めて、11月30日を(いい看取り・看取られ)を「人生会議の日」として、人生の最終段階における医療・ケアについて考える日としました。

がんだけでなく、色々な病気等の治療を行っている患者さん・家族の方々は、主治医の先生から今の病気のことや治療のこと、今後のことなどの説明を受けた後に面談をすると、「先生の話は聞いたけど、話の内容をあんまり覚えていないし、もっと聞いておきたいことがあった」とか、「自分は治療しなくてもいいけど、家族は最後まで治療を希望している。どうしたらいいだろうか」などの話を聞くことがあります。

ACPとは、自分自身が望む医療やケアを事前に考えておいて、家族や近い人達と話し合っておくことで、情報を共有しておくということです。そして、一度に決めておくわけではなく、何度も話し合いをすることで、変更していくこともできるのです。もし自分自身が意思表示ができなくなった場合にも、事前に話し合っていることで、望んでいた医療やケアを行ってもらえることができます。

医療者である私たちも、患者さんや家族などから得た情報を共有し、話し合いを行い、他職種でチームとなって、それぞれの専門分野を生かした支援を行っていきます。

今回の研修で学んだことは、

- ・患者さんの意思を尊重する
- ・何度も話し合いの場を持つ
- ・話すだけではなく、文章や図を用いて説明する
- ・体調(痛みが強かったり)でも決めたことが変わることがある
- ・話し合いの内容はきちんと記録し、チームで情報共有する
- ・目の前にいる人を大切に真摯に向き合う

上記のことを踏まえて、日々の相談業務を行っていきたいと思います。

人生の終わりで、あなたは、どのように、過ごしたいですか？

もしものときのために「人生会議」

～自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～

11月30日(土) 11:00～15:00 人生会議の日

話し合いの進めかた(例)

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

命の危険が迫った状態になると、約70%の方が、医療やケアなどを自分で決めたり望みを人に伝えたりすることが、できなくなると言われています。

自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。

あなたが大切にしていることは何ですか？

あなたが信頼できる人は誰ですか？

信頼できる人や医療・ケアチームと話し合いましたか？

話し合いの結果を大切な人たちに伝えて共有しましたか？

心身の状態に応じて意思は変化することがあるため、何度も繰り返し考え、話し合いたいです。

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組を「人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)」と呼びます。

あなたの心身の状態に応じて、かかりつけ医等からあなたや家族等へ適切な情報の提供と説明がなされることが重要です。

このような取組は、個人の主体的な行いによって考え、進めるものです。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_02783.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_02783.html)

(厚生労働省のリーフレットです)

## 《 新人職員の紹介 》

2階病棟で助産師として働かせていただいています、丸林志奈です。入職してからは看護の基礎技術の実践から始まり、現在は分娩介助や新生児室の業務などを中心に行っております。まだまだ自分の知識不足や経験不足だと感じる場面はたくさんありますが、経験豊富な先輩方に指導していただき日々学びを深めていっております。2階病棟は産婦人科以外にも他科の患者様も入院される混合病棟であるため、今後は助産業務はもちろんのこと、様々な科の看護も対応できるよう努力していきたいと思っております。至らない点も多々あると思っておりますが、よろしくお願いいたします。



助産師 丸林 志奈

2階病棟に勤務しています。新人助産師の岡崎瑠花です。自分が生まれた天草中央総合病院で助産師として勤務できることを大変嬉しく思っています。先輩方にご指導いただきながら、日々成長していきたいです。よろしくお願いいたします。



助産師 岡崎 瑠花

4月から4階病棟に配属となりました、寺中葉奈です。忙しい毎日を過ごしていますが、先輩や患者様からの優しい声かけに励まされながら働くことができます。少しでも早く皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



看護師 寺中 葉奈

4月より4階病棟に配属になりました倉田亜弥です。先輩看護師のご指導のもと、患者さんの受け持ちやケア・処置を実施し、知識や看護技術の向上に努めています。また、チームの一員として業務に当たる中で看護師という職業の責任の重さを感じております。自分の行動に責任と自覚を持ち、いつでも笑顔で患者さんに寄り添える看護師になれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



看護師 倉田 亜弥

今年度より、4階病棟に配属となりました井坂七海です。不慣れな部分が多々ありますが、先輩方の丁寧なご指導によりできることが少しずつ増え、喜びや自信に繋がっています。周りの方々へ感謝し、笑顔を絶やさず目配り・気配りを大切に思いやりをもって頑張ります。よろしくお願いいたします。



看護師 井坂 七海

4月から3階病棟に配属になりました。地元天草で地域の患者様に寄り添った医療・看護を提供できるよう、努めていきたいと考えております。ブランクがあり皆様にご迷惑をおかけすることも多々あるかとは思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



看護師 池田 直昭

# 2022年 外来診療担当表(9月～)

受付時間: 午前8時30分～午前11時00分(受付時間は診療科で多少異なります)

診療科		月	火	水	木	金
内科	呼吸器内科	小松 太陽		金子 篤志 小松 太陽		金子 篤志
	消化器内科				岩 澤 秀	岩 澤 秀
	腫瘍内科	熊野御堂 慧 (再診のみ)	熊野御堂 慧		熊野御堂 慧	
	血液内科		宮 家 宏 定			大 学
	循環器内科				九山直人(大学)	
	代謝内科	吉積臨太郎(大学)				
	二次検査 担当		竹口東 一郎	竹口東 一郎		
外科	診 察	坂 本 慶 太	村 上 聖 一	坂 本 慶 太	( 担 当 医 )	村 上 聖 一
	乳腺・その他 検査	竹口東 一郎	坂 本 慶 太	村 上 聖 一		
	備 考	火・木・金曜日は予約の方のみとなります(新患はお受けできません)。 木・金曜日は乳腺・その他検査が出来ません。第1・3・5木曜日の午前は手術です。				
整形外科		木 山 貴 彦	木 山 貴 彦	真田京一(第1・3・5)	木 山 貴 彦	弓 場 久 嗣
		弓 場 久 嗣	弓 場 久 嗣	森 修(第2・4)	斧 出 大 紀	斧 出 大 紀
		斧 出 大 紀				
	脊椎外来					塩 川 晃 章 (第3金曜のみ) 受付時間: 10:00～15:00
	備 考	手術は毎週水曜日(午前・午後)・第1・3・4金曜日(午後)です。				
脳神経外科		矢 野 辰 志		矢 野 辰 志	矢 野 辰 志	
産 科		荒 木 真 佐 子	神尾未紗 希 中 村 堇	荒 木 真 佐 子	神尾未紗 希 中 村 堇	荒 木 真 佐 子
婦人科		神尾未紗 希 中 村 堇	荒 木 真 佐 子	神尾未紗 希 中 村 堇	荒 木 真 佐 子	神尾未紗 希 中 村 堇
				片 渕 秀 隆 (第2・4水曜のみ)		
放射線科		担 当 医	吉 住 和 弘	外 村 政 道	外 村 政 道	担 当 医
				松本志士(大学) (放射線治療医)		松山知彦(大学) (放射線治療医)
皮膚科		樽美佐央里(大学)		本 多 教 稔		本 多 教 稔
歯科口腔外科		田 中 拓 也	田 中 拓 也	田 中 拓 也	田 中 拓 也	田 中 拓 也
		永 尾 優 果	永 尾 優 果	永 尾 優 果	永 尾 優 果	永 尾 優 果
	備 考	午後は13:00～16:00の受付時間です。毎週火曜日・第1・3・5木曜日は午前中手術の為、午後からの診療です。				

◎学会等により休診となる場合もございますので御了承ください。

	独立行政法人地域医療機能推進機構 <b>天草中央総合病院</b> 〒863-0033 熊本県天草市東町101番地	TEL) 0969-22-0011(代 表) FAX) 0969-24-1808(連携室) 0969-24-2108(医事課)
---	--	---